

業務状況説明書

(平成31年4月1日から令和元年9月30日まで)

富士見市水道事業

1 令和元年度上半期の状況

(1) 事業の概況

ア 業務

本年度の上半期は、前年同期と比較して給水人口で、650人(0.59%)の増加、配水量については総量で3万7,990m³、1日平均では208m³の減少となっております。

区 分 \ 年 度		令和元年度 上半期	平成30年度 上半期	比 較	
				増減	増減率 (%)
給水人口(人)		110,777	110,127	650	0.59
配 水 量	総 量 (m ³)	5,559,920	5,597,910	△37,990	△0.68
	1日最大 (m ³)	33,450	34,080	△630	△1.85
	1日平均 (m ³)	30,382	30,590	△208	△0.68

イ 建設改良事業

前年度より繰越された水谷東2丁目地区での配・給水管布設替工事が完了しました。市内各所で老朽管更新や配水管改良にかかる工事を実施しているところです。

(2) 経理の状況(税込)

上半期における経理の状況は、次のとおりです。

ア 収益的収入及び支出

(単位:千円)

収 入				支 出			
科目	予算現額	執行額	執行率	科目	予算現額	執行額	執行率
事業収益	1,902,622	868,291	45.6	事業費	1,696,310	450,222	26.5
営業収益	1,833,309	866,175	47.2	営業費用	1,655,031	431,499	26.1
営業外収益	68,813	1,560	2.3	営業外費用	40,079	18,708	46.7
特別利益	500	556	111.2	特別損失	200	15	7.5
				予備費	1,000	0	—

イ 資本的収入及び支出

(単位:千円)

収 入				支 出			
科目	予算現額	執行額	執行率	科目	予算現額	執行額	執行率
資本的収入	7,500	0	0.00	資本的支出	760,362	148,728	19.6
他会計負担金	4,800	0	0.00	建設改良費	524,092	31,860	6.1
工事負担金	2,700	0	0.00	企業債償還金	236,270	116,868	49.5

2 平成30年度決算の状況

(1) 事業の概況

ア 業務

事 項	平成30年度	平成29年度	比 較		備考
			増 減	比 率	
年 度 末 給 水 人 口	110,566 人	110,105 人	461 人	0.42 %	
年 度 末 給 水 戸 数	51,270 戸	50,413 戸	857 戸	1.70 %	
年 間 配 水 量	11,123,090 m ³	11,313,420 m ³	△ 190,330 m ³	△ 1.68 %	
1 か 月 平 均 配 水 量	926,924 m ³	942,785 m ³	△ 15,861 m ³	△ 1.68 %	
1 日 平 均 配 水 量	30,474 m ³	30,996 m ³	△ 522 m ³	△ 1.68 %	
年間給水量（有収水量）	10,737,865 m ³	10,807,733 m ³	△ 69,868 m ³	△ 0.65 %	
1 か 月 平 均 給 水 量	894,822 m ³	900,644 m ³	△ 5,822 m ³	△ 0.65 %	
1 日 平 均 給 水 量	29,419 m ³	29,610 m ³	△ 191 m ³	△ 0.65 %	
1 日 最 大 配 水 量	34,080 m ³	35,390 m ³	△ 1,310 m ³	△ 3.70 %	
有 収 率	96.54 %	95.53 %	1.01 %	1.06 %	

イ 建設改良事業

老朽管更新事業については、針ヶ谷地区の配・給水管布設替（R2106 外）工事で配水管を 541m 実施しました。

配水管改良事業については、関沢地区の配・給水管布設（R1021 外）工事で配水管を 160m、配・給水管布設（R1383 外）工事で配水管を 200m 実施及び渡戸地区の配・給水管布設（R368 外）工事で配水管を 296m、配・給水管布設（R891 外）工事で配水管を 164m 実施、並びに上沢地区の配・給水管布設（R909 外）工事で配水管を 177m 実施及び大字勝瀬地区の配水管布設（R5101）工事で配水管を 435m 実施しました。

舗装本復旧工事として、前年度布設替えした R2041 外と R433 外について実施しました。また配・給水管布設替（R1197 外）工事については、工程に遅れが生じたため、翌年度に繰り越ししました。

(2) 経理の状況

ア. 収益的収入及び支出

収入総額は 1,755,586,934 円（税込金額 1,888,990,215 円）で前年度対比 0.04% の増加となり、支出総額では、1,453,011,885 円（税込金額 1,559,656,177 円）で前年度対比 0.98% の増加となりました。

この結果、本年度の純利益 302,575,049 円を計上することができました。

イ 資本的収入及び支出

収入総額が 4,867,200 円に対して、支出総額は 595,182,123 円（税込金額 621,632,931 円）となりました。

この結果、資本的収入額が資本的支出額に不足する額 616,765,731 円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 26,450,808 円、過年度分損益勘定留保資金 283,150,071 円並びに当年度分損益勘定留保資金 7,164,852 円、減債積立金 100,000,000 円及び建設改良積立金 200,000,000 円で補填しました。

収益的収入及び支出（税抜）

（単位：円）

収 入			支 出		
科目	決算額	構成比	科目	決算額	構成比
事業収益	1,755,586,934	100.00	事業費	1,453,011,885	100.00
営業収益	1,681,907,014	95.80	営業費用	1,406,963,232	96.83
営業外収益	73,310,774	4.18	営業外費用	46,042,513	3.17
特別利益	369,146	0.02	特別損失	6,140	0.00

資本的収入及び支出（税込）

（単位：円）

収 入			支 出		
科目	決算額	構成比	科目	決算額	構成比
資本的収入	4,867,200	100.00	資本的支出	595,182,123	100.00
他会計負担金	4,867,200	100.00	建設改良費	350,818,704	58.94
工事負担金	0	0	企業債償還金	244,363,419	41.06